

2012. 6. 19

ほろま.

悠馬くん誕生

今回、やっぱり思ってた通り我が子の出産に際し、楽しみであり、
歯にはいってもいざとならば不安に思っているもありました。

出産当日も、寝起きと共におたね様量な破水も、どうもは
分からず、1本の痛みも他に変化もなかった。どうしようかと思いましたが、
「不安に思う時はいつでも、何でもTELしてきていいよ」と
おっしゃって頂いていた 木村さんの言葉がありがたくて、頂いていた
番号にTELしました。

「破水かもわからないから、一度みてもらう」といわれ子まで、破水と思て
なかつたので、まいてみてもいいと思われました。

そこから思いつけないう急ピッチで事がすすみました。

本人は痛みも陣痛もまだなくケロケロしてましたが、血圧が高く
新木巻病院で出産予定地になりました。

車で送って頂いて1時間、専ら長女がいろいろ話を下され、
10分くらい寝てました。あんなにうざりました。

血圧が高く例がなければ帝王切開の可能性も...という話も、まだ子宮の
入口も硬く、開いていない状態ではないので、今中は無理かな
明らかなという話もありましたが、思いつく他陣痛が進んでくれて、
予想もなかったスピードで無事自然分娩でほろま君を産む
ことができました。

陣痛がどんどん進む痛みの中、おとろきおまじで看護してくれた
木村さん 本当に有り難うございました。どうも10分、支えに
なってくれたかお礼です。

コンビネーションは、出産前後で、心も体もX-タリ面と
ケロケロして下さり、いい所です。

出産前に、体のマッサージやおぼろマッサージをして下さりながら、

いろいろ話を木村さんから聞けたことも、今回の出産で
大きな助けになりました。あんなにうざりました。

出産翌日からコンビネーションに戻ってこけは本日は本当に
ラッキーでした。

毎日、毎食 ポルポの満点で、おなかの心と体のケアを考えるとおいしい料理、
こけは他のビールも買わない、いや他にないものだと思います。

そして、新木巻病院で生まれた瞬間と同じように、こどもも斎藤先生が
きて、論じ、まいて下さり、あんなに安心できました。

主人が、出産に間に合えばいいこと、主人は単身で、出産後の4日間の
休みで、コンビネーションで 悠馬くんの誕生直後の家族一緒の時間を
過ごせる事が、夢のようでした。

産む時の陣痛は痛かったけど、天使のような悠馬くんの寝顔を見たり
それを見ればどうにもなる。

今回が初めての出産でしたが、斎藤先生とバスセンターのスタッフ皆様の
心温かい心遣いと優しい言葉に感謝、そして高級旅館にでも
きて下さるような気分と味わえて、思っていた以上に素敵な出産でした。

本当に 本当に感謝です。

あんなにうざりました。

M・Y☆ 夫 ☆ 悠馬

最後の夜、夜中に何とあんなに痛くておぼろま、おぼろまが動いて起きて
2時間半くらい経過後、体勢が思っていたよりおぼろまが動いてしま
いまして、おぼろまは糖液をのませようと思つた、声を聞いてかいてくれた
斎藤さんが「こけは少し頼んであげます、少しおたね」といって来て、甘えてしま
いました。少し寝不足気味になっていたが、朝までおぼろまがうさぎ目か、たの
目覚めで、下にいって、眠っているほろま君と、横の床でずっとおぼろまが
斎藤さんの姿に、申し訳ないのと、感激の涙で「三度か」でした。

本当に良くして下さり、本当に本当にありがたくてうざりました。